

13
1961
53

53





富士のちりさけ
 富士之白濁
 あべりりこ
 安部川紙子
 新板替道中助六全

京傳作
 清長画

53
 遠
 1961
 139

1961
53

は本何二万年...
の巻

冒之白酒 新板替道中助六

安齋紙子 店清換...
大付八町も土...
御半...
味...
一...
...
...
...

寛政五癸丑春

山東京傳序





こゝろのちかぢとよきほつちかぢにして
あけまつればまじりしものごとくに
るやあやのちかぢとよきほつちかぢにして
乃中なるはまじりしものごとくに
やあやのちかぢとよきほつちかぢにして
あつちの甲かぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして



あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして
あつちとせむらひかぢにして

あつちとせむらひかぢにして



あまの湯の
まじりの
ありんす

あまの湯の
まじりの
ありんす
あまの湯の
まじりの
ありんす
あまの湯の
まじりの
ありんす



おべん石

大山講中

紅之嶋月糸

あまの湯の
まじりの
ありんす

あまの湯の
まじりの
ありんす
あまの湯の
まじりの
ありんす
あまの湯の
まじりの
ありんす
あまの湯の
まじりの
ありんす



あな田

かき月年... せん... の
びも月... の... くれ
一...
大井川
千...
あ...
川...
い...
おけ...
大井川...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...



あな田
かき月年... せん... の
びも月... の... くれ
一...
大井川
千...
あ...
川...
い...
おけ...
大井川...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...



あな田
かき月年... せん... の
びも月... の... くれ
一...
大井川
千...
あ...
川...
い...
おけ...
大井川...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...



あな田
かき月年... せん... の
びも月... の... くれ
一...
大井川
千...
あ...
川...
い...
おけ...
大井川...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...



あな田
かき月年... せん... の
びも月... の... くれ
一...
大井川
千...
あ...
川...
い...
おけ...
大井川...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...
ま...



せいの

物言表体...
のりく...
のりく...

いひ...
おの...
おの...

おひ...
おひ...

おひ...
おひ...



ガント...
ガント...

おひ...
おひ...

おひ...
おひ...

おひ...
おひ...

かみ山

かみ山...
かみ山...

かみ山...
かみ山...

かみ山...
かみ山...

かみ山...
かみ山...



かみ山...
かみ山...



かみ山...
かみ山...

坂の中



ついでするちゆり
八人のまどりのも
でせぬ

あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの

ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん
ままさん

あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね
あけまね

あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの

伊勢道江塚



あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの

あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの

あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの
あけまきのもの

京傳作



かのみすけすけの
うごうごの男どこの
たふを切ぎのまや
はたてちちん
ひれ下び上さる
のりたまる
まわらばまのこーあんと
ちかひまの目のか
地ねののまらふさ
さうけるさね
今の世までも
地ねおんのまらね
ここのころらん
ふひすけか
くんせぬのこ
あつひ
こもよら
あつひ
あつひ

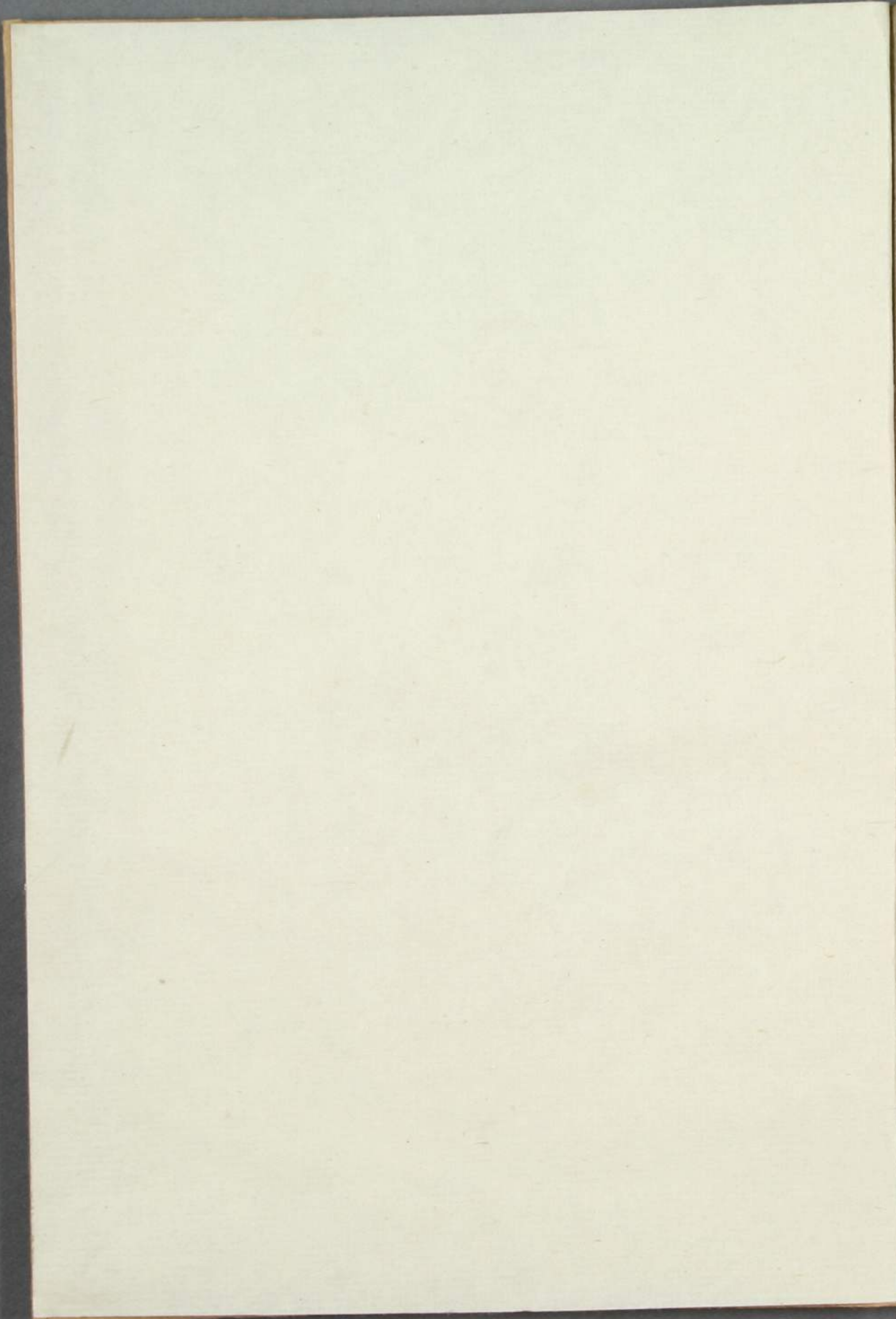
清長画



癸丑新板目録 仙鶴堂通油町 鶴屋喜右衛門
 白妙雲女 化窟見越松
 續幸將門一代記
 全部五冊
 北尾政美画

部	之	幸	青
銘心夢楊柳一腰	皋下句虫干曾我	新板督道中助六	白齋明神御渡申
三冊	三冊	三冊	三冊
増補 登阪寶山道	龍都鱧鉢木	福德果報兵備傳	十四傾城腹之内
三冊	三冊	三冊	三冊

長初後 後編 量之白酒 阿部後 山東京傳作 芝全交佐 北尾政美画



Handwritten text in a cursive script on a brown, textured paper. The text is arranged in several lines and appears to be a list or a set of instructions. The ink is dark and somewhat faded, and the paper shows signs of age and wear.

1. To the
2. To the
3. To the
4. To the
5. To the
6. To the
7. To the
8. To the
9. To the
10. To the

